



昨年11月に「東京おもちゃ美術館」の姉妹館として木曾郡木曾町にオープンした「木曾おもちゃ美術館」は、「人間が生まれてはじめて出会う芸術品」であるおもちゃを集めた美術館です。館内には子どもはもちろん、大人も夢中になれる木のおもちゃがたくさんあり、見て・触れて楽しい時間を過ごすことができます。

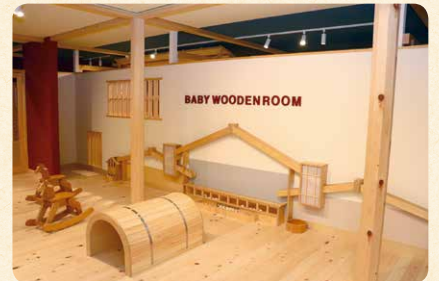
木製の野菜やくだものを収穫して遊べる「きそ ごっこファーム」エリアでは木曾の特産品「赤かぶ」「とうもろこし」の収穫ごっこをして遊びながら地域の魅力を伝える仕掛けがされています。赤いエプロンをつけたボランティアの「おもちゃ学芸員」の皆さんが来場者を見守り、おもちゃの遊び方をやさしく教えてくれます。子どもたちに木に親しんでもらう「木育」活動の場でもある館内は、木曾町産材がふんだんに使われています。足を踏み入れるだけで木の良い香りが広がって、大人もリラックスできる空間です。昭和3年に建設された旧黒川小学校の校舎を活用した別館「たいけんのやかた」では、そばやすきなどの郷土食づくりや木工など、「木曾ならでは」の体験メニューが提供されており、大人だけでも楽しむことができます。



木曾郡王滝村から切り出された樹齢約250年の天然木曾ヒノキの「シンボルツリー」



中山道木曾十一宿をモチーフにした「こども木曾路」。宿場町を巡るように、11種の遊びの展示を巡ることができます。



2歳以下の子ども専用のお部屋。3cm以下のおもちゃは置かず、子どもの目線に合わせておもちゃを配置。安心して遊べる工夫がされています。

交通案内



ご利用案内

開館時間 午前10時～午後4時

休館日 毎週水曜日

祝日の場合は開館、翌日振替休館となる場合があります
年末年始休館あり。事前にHPまたはお電話にてご確認ください

入館料

大人(中学生以上)：800円
子ども(1歳から小学生)：600円

※木曾町民割引、団体割引あり。
詳しくはお問い合わせください



子どもたちに大人気の「お部屋さんごっこ」。本物そっくりなお寿司のおもちゃは木製です。木曾名物「おそば屋さん」になって遊べるコーナーもあります。

- ▶ JR木曾福島駅からバス(開田高原線)で15分。バス停：おもちゃ美術館で下車。
- ▶ 塩尻IC、伊那ICなどから国道19号を走り、木曾大橋から国道361号を開田高原方面に。木曾大橋から15分。駐車場70台あり。

お問い合わせ

ふるさと体験 木曾おもちゃ美術館

〒397-0002 長野県木曾郡木曾町新開6959番地
TEL 0264-27-1011 FAX 0264-27-1012
HP <https://kiso-toymuseum.com/>